

コンクリートポンプ車
特定自主検査詳細記録表

3 年 間 保 存

証明書 発行日	年 月 日
証明書 発行No.	

極東 PY135-26-H (1/2)A

標章No.	
-------	--

この記録表は、コンクリートポンプ車特定自主検査記録表様式SR-CP-01&02におけるブーム装置及びアウトリガーに関する検査の機械別詳細を示したものである。

超音波探傷試験実施者

業者名	
報告書番号	
資格者氏名	
資格番号	

溶接部のき裂・損傷の検査については、目視にて異常のあった場合、探傷器による検査を確実に実施すること。

※1 新車登録後、4年以上経過したコンクリートポンプ車は、本記録表内「UT」記号箇所は超音波探傷検査を実施すること。

超音波探傷検査を行った場合、検査実施者氏名、資格番号を本記録表に記載すること。

検査方法の記号は次のとおりである。PT:浸透探傷,UT:超音波探傷

新車登録	年 月
経過年数	年 ヶ月

区分	NO.	検査箇所	検査内容	符号	検査方法※1	検査結果		補修内容
						良	不良	
ブーム装置	1	第1ブーム(図示の各部を含む全体)	曲がり、ねじれ、打痕、局部的へこみ、溶接部の亀裂・損傷	1-1-1	目視、PT、UT、スケール			
				1-1-2	目視、PT、UT、スケール			
				1-1-3	目視、PT、UT、スケール			
				1-1-4	目視、PT、UT、スケール			
				1-1-5	目視、PT、UT、スケール			
				1-1-6	目視、PT、UT、スケール			
				1-1-7	目視、PT、UT、スケール			
				1-1-8	目視、PT、UT、スケール			
				1-1-9	目視、PT、UT、スケール			
				UT 1-1-10	目視、PT、UT、スケール			
				1-1-11	目視、PT、UT、スケール			
				1-1-12	目視、PT、UT、スケール			
				UT 1-1-13	目視、PT、UT、スケール			
				1-1-14	目視、PT、UT、スケール			
				1-1-15	目視、PT、UT、スケール			
	1	第2ブーム(図示の各部を含む全体)	曲がり、ねじれ、打痕、局部的へこみ、溶接部の亀裂・損傷	1-2-1	目視、PT、UT、スケール			
				1-2-2	目視、PT、UT、スケール			
				UT 1-2-3	目視、PT、UT、スケール			
				1-2-4	目視、PT、UT、スケール			
				1-2-5	目視、PT、UT、スケール			
				1-2-6	目視、PT、UT、スケール			
				1-2-7	目視、PT、UT、スケール			
				1-2-8	目視、PT、UT、スケール			
				1-2-9	目視、PT、UT、スケール			
				1-2-10	目視、PT、UT、スケール			
				UT 1-2-11	目視、PT、UT、スケール			
				UT 1-2-12	目視、PT、UT、スケール			
				1-2-13	目視、PT、UT、スケール			
				1-2-14	目視、PT、UT、スケール			
				1-2-15	目視、PT、UT、スケール			
				UT 1-2-16	目視、PT、UT、スケール			
				1-2-17	目視、PT、UT、スケール			
	1	第3ブーム(図示の各部を含む全体)	曲がり、ねじれ、打痕、局部的へこみ、溶接部の亀裂・損傷	1-3-1	目視、PT、UT、スケール			
				1-3-2	目視、PT、UT、スケール			
				UT 1-3-3	目視、PT、UT、スケール			
				1-3-4	目視、PT、UT、スケール			
				1-3-5	目視、PT、UT、スケール			
				1-3-6	目視、PT、UT、スケール			
				1-3-7	目視、PT、UT、スケール			
				1-3-8	目視、PT、UT、スケール			
				1-3-9	目視、PT、UT、スケール			
				UT 1-3-10	目視、PT、UT、スケール			
				1-3-11	目視、PT、UT、スケール			
				UT 1-3-12	目視、PT、UT、スケール			
				1-3-13	目視、PT、UT、スケール			
				1-3-14	目視、PT、UT、スケール			
	1	第4ブーム(図示の各部を含む全体)	曲がり、ねじれ、打痕、局部的へこみ、溶接部の亀裂・損傷	1-4-1	目視、PT、UT、スケール			
				1-4-2	目視、PT、UT、スケール			
				UT 1-4-3	目視、PT、UT、スケール			
				1-4-4	目視、PT、UT、スケール			
				UT 1-4-5	目視、PT、UT、スケール			
				UT 1-4-6	目視、PT、UT、スケール			
				1-4-7	目視、PT、UT、スケール			
				1-4-8	目視、PT、UT、スケール			
				1-4-9	目視、PT、UT、スケール			

コンクリートポンプ車
特定自主検査詳細記録表

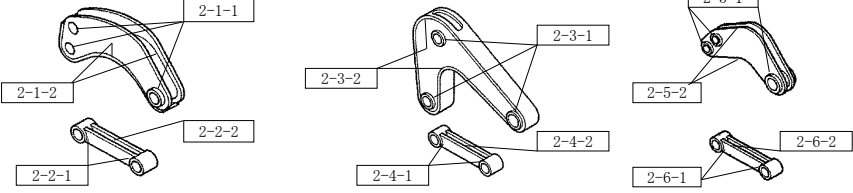
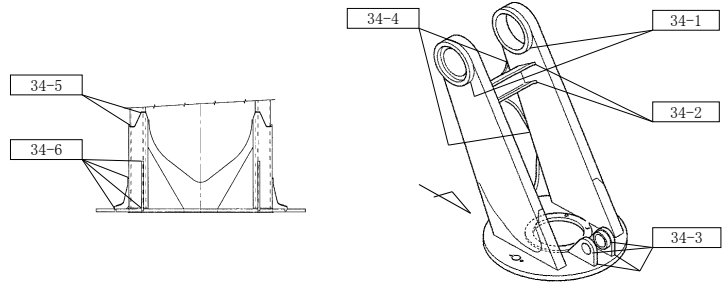
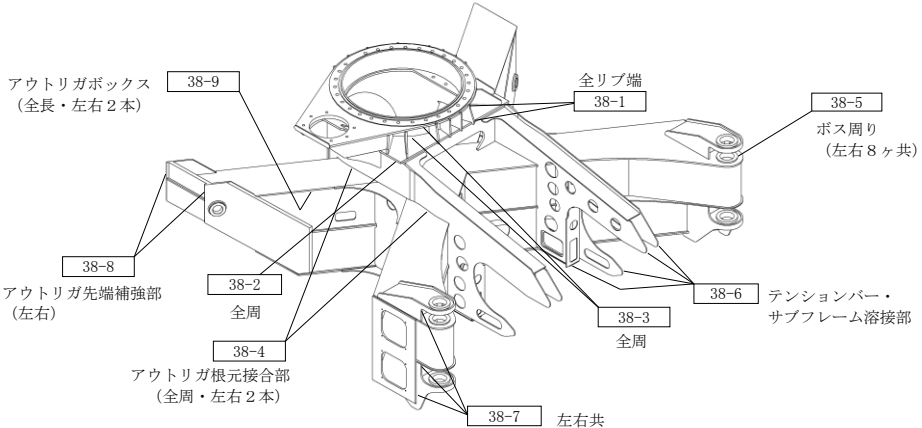
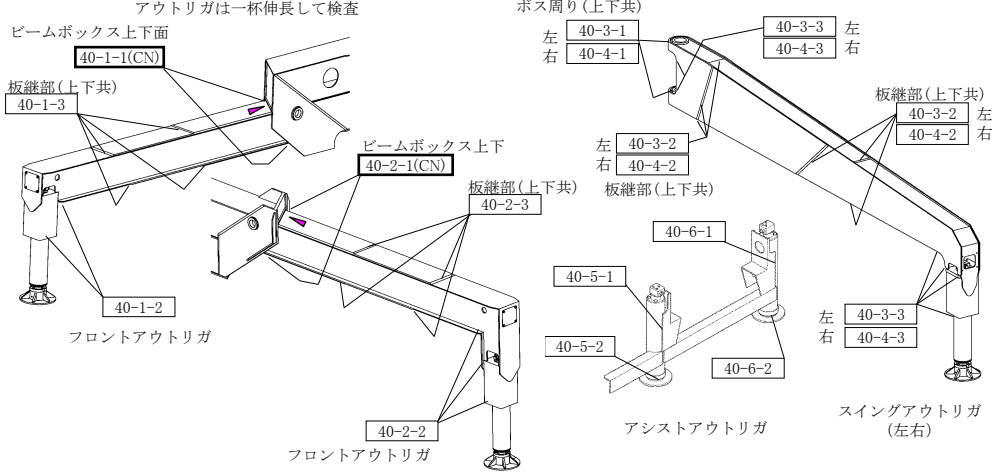
証明書 発行日	年 月 日
証明書 発行No.	

極東 PY135-26-H (2/2)A

3 年 間 保 存

標準No.	
-------	--

この記録表は、コンクリートポンプ車特定自主検査記録表様式SR-CP-01&02におけるブーム装置及びアウトリガーに関する検査の機械別詳細を示したものである。

区分	NO.	検査箇所	検査内容	符号	検査方法※1	検査結果		補修 内容
						良	不良	
リ ン ク	2	リンク (図示の各部を含む全体)	亀裂、損傷、連結部がた、抜け止めボルト取付 (緩み、脱落)					
								
		第一屈折部	第二屈折部	第三屈折部	2-1-1 目視、PT、UT、スケール			
					2-1-2 目視、PT、UT、スケール			
					2-2-1 目視、PT、UT、スケール			
					2-2-2 目視、PT、UT、スケール			
					2-3-1 目視、PT、UT、スケール			
					2-3-2 目視、PT、UT、スケール			
					2-4-1 目視、PT、UT、スケール			
					2-4-2 目視、PT、UT、スケール			
油 圧 シ リ ン ダ ー	20	各ブーム動作シリンダー (4本)	亀裂、変形、曲がり、ねじれ、打こん、局部的へこみ					
			第4ブーム作動用 (第3屈折) 第3ブーム作動用 (第2屈折) 第2ブーム作動用 (第1屈折)	20-1 目視、PT、UT、スケール				
		ロッド先端クレビス 接合部周辺		20-2 目視、PT、UT、スケール				
				20-3 目視、PT、UT、スケール				
				20-4 目視、PT、UT、スケール				
旋 回 装 置	34	ターンテーブル (図示の各部を含む全体)	亀裂、変形					
								
				34-1 目視、PT、UT、スケール				
				34-2 目視、PT、UT、スケール				
				34-3 目視、PT、UT、スケール				
				34-4 目視、PT、UT、スケール				
				34-5 目視、PT、UT、スケール				
				34-6 目視、PT、UT、スケール				
架 台	38	サブフレーム (図示の各部を含む全体)	亀裂、変形、取付					
								
		アウトリガボックス (全長・左右 2本)	全リブ端	38-1 目視、PT、UT、スケール				
			ボス周り (左右 8ヶ共)	38-2 目視、PT、UT、スケール				
		アウトリガ先端補強部 (左右)	テンションバー・ サブフレーム溶接部	38-3 目視、PT、UT、スケール				
		全周		38-4 目視、PT、UT、スケール				
		アウトリガ根元接合部 (全周・左右 2本)		38-5 目視、PT、UT、スケール				
				38-6 目視、PT、UT、スケール				
				38-7 目視、PT、UT、スケール				
				38-8 目視、PT、UT、スケール				
ア ウ ト リ ガ ー	40	ブーム、ブームボックス、フロート (図示の各部を含む全体)	引っ掛かり、亀裂、変形	UT				
								
		アウトリガは一杯伸長して検査	ボス周り (上下共)	40-1-1 目視、PT、UT、スケール				
		ブームボックス上下面	左 40-3-1 右 40-4-1	40-1-2 目視、PT、UT、スケール				
		板継部 (上下共)	左 40-3-2 右 40-4-2	40-1-3 目視、PT、UT、スケール				
		40-1-3	板継部 (上下共)	40-2-1 目視、PT、UT、スケール				
		40-1-2	板継部 (上下共)	40-2-2 目視、PT、UT、スケール				
		フロントアウトリガ	板継部 (上下共)	40-2-3 目視、PT、UT、スケール				
			板継部 (上下共)	40-3-1 目視、PT、UT、スケール				
			板継部 (上下共)	40-3-2 目視、PT、UT、スケール				
備 考		1.検査結果が異常なものは図中にその内容を記載する。 2.過去補修箇所、新たな異常箇所のある場合は、図中、表中に追加番号を記入し検査結果を記載する。						